

平成23年4月27日
四国地方整備局
土佐国道事務所

四国横断自動車道(須崎西IC～中土佐IC)開通により沿線地域に大きな効果 ～開通一ヶ月後の交通と地域に与えた効果～

平成23年3月5日(土)に、四国横断自動車道(須崎西IC～中土佐IC)が開通しました。

この度、交通量調査、渋滞長調査、沿線施設へのヒアリング調査の結果をもとに、四国横断自動車道(須崎西IC～中土佐IC)の「交通量」、「渋滞状況」、「地域に与えた影響」について報告致します。

〈概要〉

1. 交通量

- ・ 四国横断自動車道の交通量は、11,400台/日(平日)、15,600台/日(休日)
- ・ 国道56号の交通量は、2,600台/日(平日)、2,800台/日(休日)で開通前と比べ約8割減
- ・ 四国横断自動車道と国道56号との断面交通量は、平日は開通前とほぼ同じ
休日は2,500台/日の増(約2割増)

2. 渋滞状況

- ・ 国道56号の渋滞(国道197号交差点)がほぼ解消

3. 地域に与えた影響

- ・ 緊急活動に要する時間短縮、緊急搬送患者への負担軽減
(医療関係車輛は、開通1ヶ月で72台が利用)
- ・ 中土佐町周辺の商店街、大正町市場、黒潮本陣への来客数が増加
(大正町市場の入り込み客が2～3割増、黒潮本陣レストラン利用客が2倍等)
- ・ 物流関係において、供給の安定化、輸送時間の短縮、さらに高速道路の延伸に期待の声

本施策は、四国圏広域地方計画「NO. 5圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「NO. 6防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359(代表)

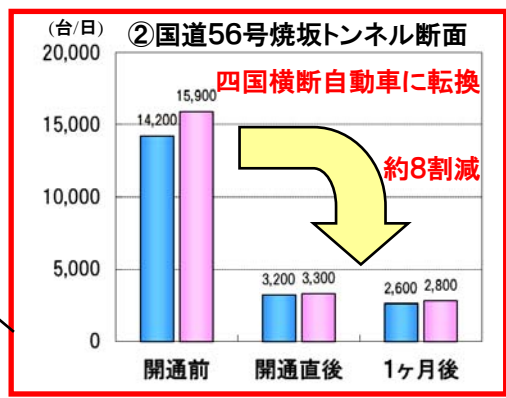
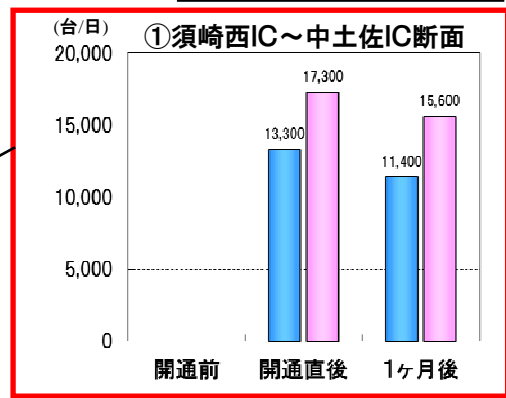
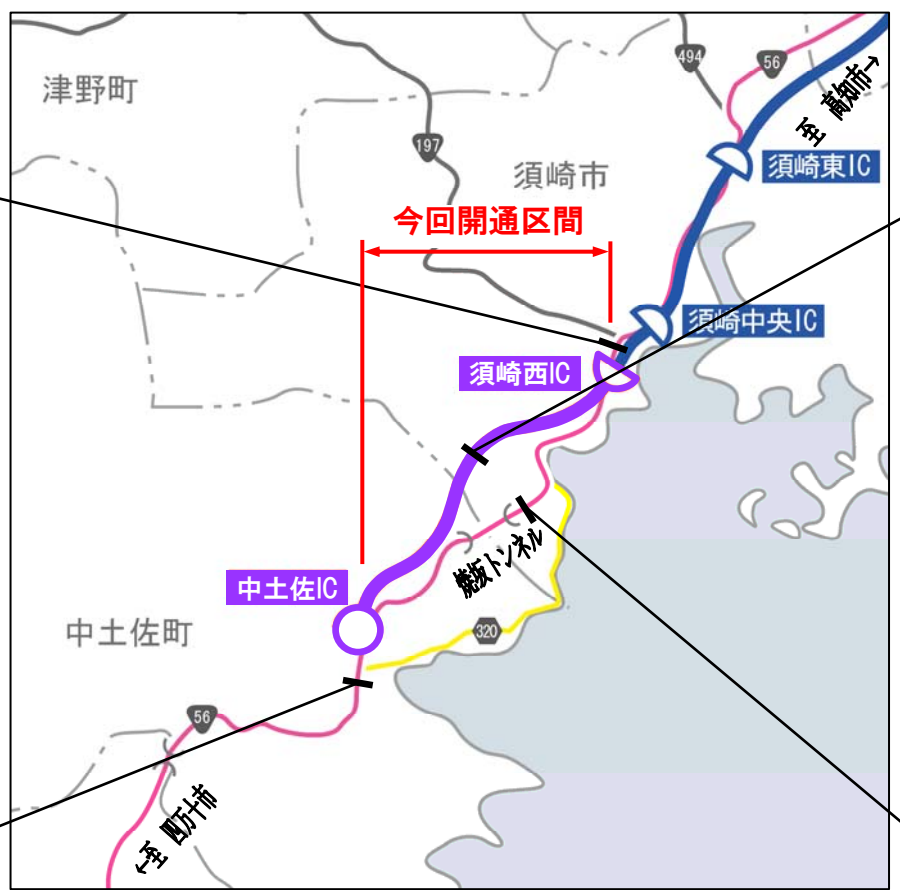
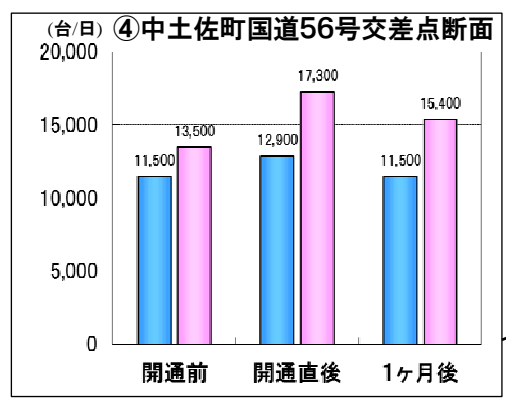
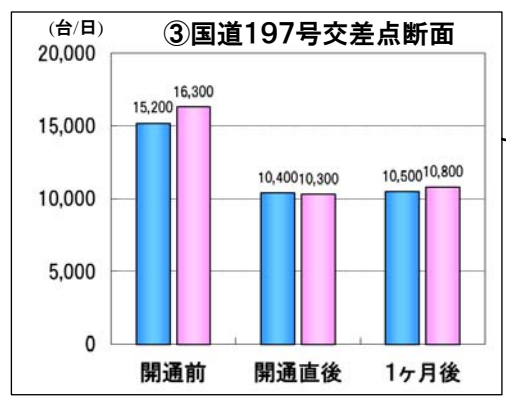
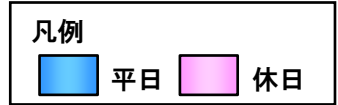
副所長(改築) かみおき 上沖 かつのり 勝則 (内線)204

○計画課長 たけしま 竹島 だいすけ 大祐 (内線)261

1. 四国横断自動車道(須崎西IC~中土佐IC)開通1ヶ月後交通量の状況

- 四国横断自動車道は、11,400台/日(平日)、15,600台/日(休日)
- 国道56号(焼坂トンネル)では、2,600台/日(平日)、2,800台/日(休日)と開通前と比べ、**約8割減**
- 休日は、開通前に比べ四国横断自動車道・国道56号あわせて約2割、2,500台/日の増加(①+②)

四国横断道・国道56号の断面交通量(開通前・開通直後・1ヶ月後)



出典：土佐国道事務所調査

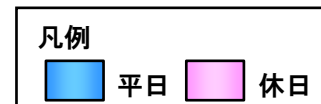
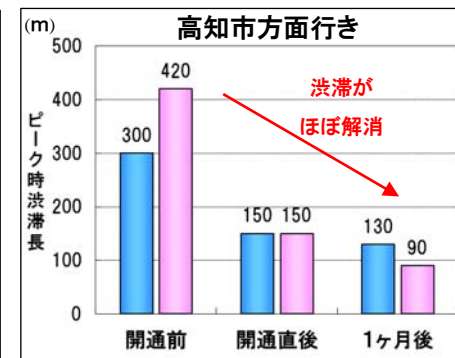
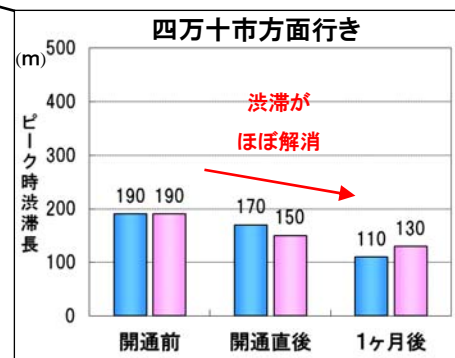
調査日

開通前：H23. 2. 20(日)、3. 2(水)、開通後：H23. 3. 9(水)、20日(日)、開通1ヶ月後：H23. 4. 12(火)、17日(日)

2. 四国横断自動車道(須崎西IC～中土佐IC)開通1ヶ月後国道56号の渋滞状況

- 国道56号の渋滞(国道197号交差点)がほぼ解消(信号待ちが解消)

国道56号での渋滞長(開通前・開通直後・1ヶ月後)



出典: 土佐国道事務所調査

調査日

開通前:H23. 2. 20(日)、3. 2(水)、開通後:H23. 3. 9(水)、20日(日)、開通1ヶ月後:H23. 4. 12(火)、17日(日)

3. 四国横断自動車道(須崎西IC~中土佐IC)開通1ヶ月後 地域に与えた効果

○救急・緊急活動

- ・救急搬送患者への負担軽減、緊急活動に要する時間短縮

○中土佐町の観光振興

- ・中土佐町周辺の商店街、大正町市場、黒潮本陣への来客数が増加

○物流関係

- ・供給の安定化、輸送時間の短縮、さらに高速道路の延伸に期待の声

【高幡消防組合消防本部】

- ・救急搬送時間の短縮により患者の負担が軽減された。
- ・緊急車両利用状況
救急搬送 61回/開通1ヶ月後



【高知県赤十字血液センター】

- ・医療機関への血液配送および移動採血車の移動時間が短縮された。
- ・車両利用状況
血液運搬車 11回/開通1ヶ月後



【須崎警察署】

- ・国道の交通量が大幅に減少し、渋滞も無くなり、安和地区の交通事故危険性が低くなった。
- ・緊急車両利用状況
事故処理、捜査車両等 7回/開通1ヶ月後

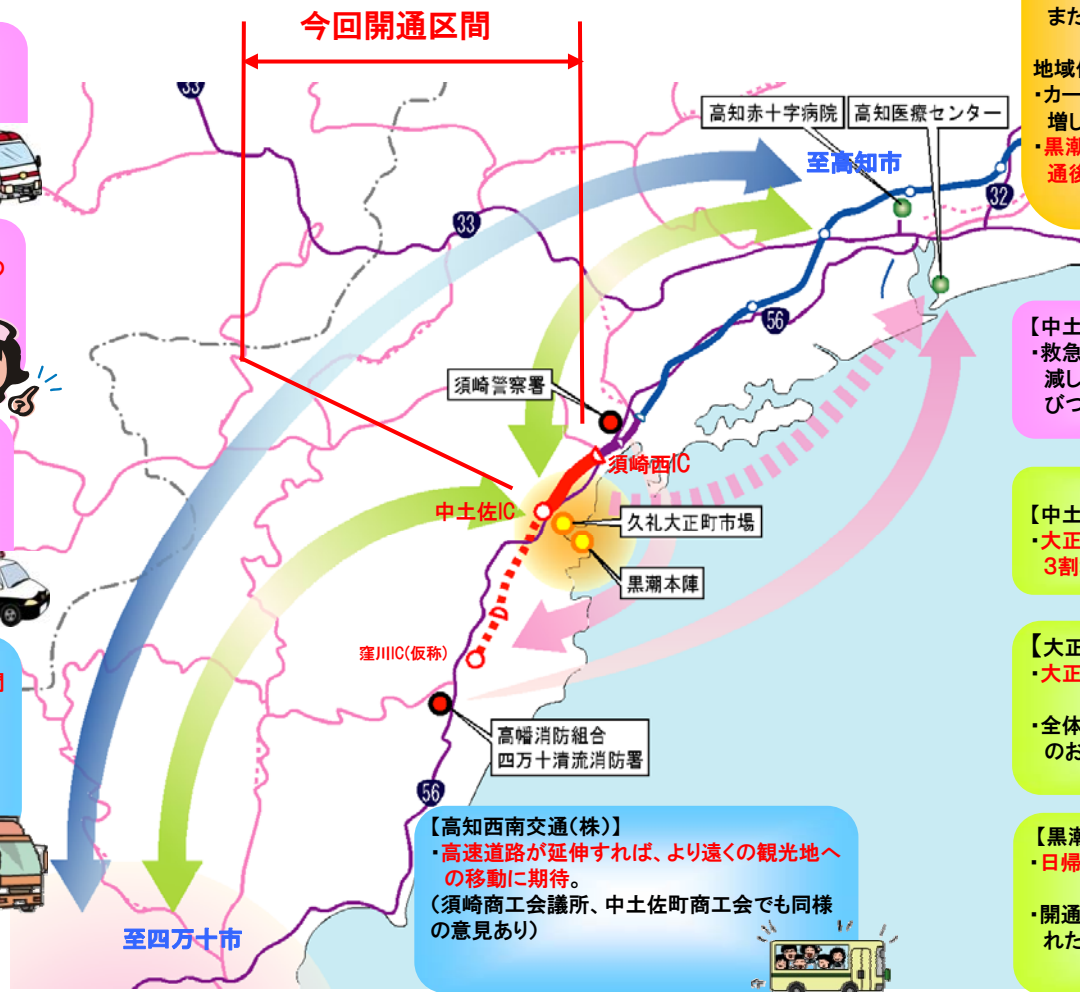


【ヤマト運輸(株)高知主幹支店】

- ・高速ルートの利用により、供給の安定と時間が短縮された。
- ・輸送車両利用状況
配送拠点、宅配輸送で36回/日
- ・窪川までつながればトラック協会に与える影響大



- 凡例
- 運輸の流れ
 - 観光の流れ
 - 救急・緊急の流れ



地域住民からの声【須崎市】

- ・並行する国道沿いは交通量が減少し、通学生事故の危険性が低くなった。
- ・また、夜間も静かになり生活しやすくなった。

地域住民からの声【中土佐町】

- ・カーブの多い国道区間を通るより安全性が増し、便利になった。
- ・黒潮本陣～風工房～久礼大正町付近は開通後活気が見られる。



【中土佐町役場】

- ・救急搬送においては、患者さんの負担を軽減し、何よりも搬送時間を短縮し医療に結びつける「命の道」。



【中土佐町商工会】

- ・大正町商店街への来客数が平日でも3割増加。



【大正町市場】

- ・大正町市場への入り込み客は2~3割の増加。
- ・全体の約8割が、高知市、南国市方面からのお客さん



【黒潮本陣】

- ・日帰りのお客さま利用が黒潮工房・レストランで2倍に増加。
- ・開通後、お客様にとっては、時間が短縮された以上に便利に感じるとの声。

